

東京女子医科大学附属八千代医療センター

〒276-8524 千葉県八千代市大和田新田477番地96

【指定】救命救急センター 小児救命救急センター

総合周産期母子医療センター 地域災害拠点病院

地域医療支援病院 紹介受診重点医療機関

- ・当院は、保険医療機関です。
- ・当院は、入院医療費の算定について包括評価と出来高評価を組み合わせて計算する『DPC対象病院』となっております。当院の令和 7 年度医療機関係数 1.4743(内訳: 基礎係数(DPC 標準病院群) 1.0451 救急補正係数 0.0150 機能評価係数Ⅰ 0.3216 機能評価係数Ⅱ 0.0925)
- ・当院は、急性期一般入院料1(日勤、夜勤あわせて)入院患者7人に対して1人以上の看護師及び准看護師を配置しております。なお、病棟、時間帯、休日などで看護職員の配置が異なります。実際の看護配置につきましては、各病棟に詳細を掲示しておりますのでご参照ください。
- ・当院は、『急性期充実体制加算1』の届出を行っております。
(手術等に係る実績 令和6年4月～令和7年3月)
全身麻酔による手術 2,428 件 うち、緊急手術 382 件
悪性腫瘍手術 509 件

腹腔鏡下手術または胸腔鏡下手術 489 件

心臓カテーテル法による手術 356 件

心臓胸部大血管の手術 74 件

化学療法 3,255 件 うち、外来 2,863 件

- ・当院の救急搬送受入件数（令和6年4月～令和7年3月）4,217 件
- ・当院では、患者さんの病状の急変の兆候を捉えて対応する体制が整っています。
- ・当院では、『外来腫瘍化学療法診療料 1』の届出をおこなっており、専任の医師、看護師または薬剤師を院内に常時配置し、患者さんからの電話等による緊急の相談に 24 時間対応できる連絡体制を有しています。また、患者さんの急変時や緊急時に入院できる体制を確保しています。
当院では、実施される化学療法のレジメン（治療内容）の妥当性を評価し、承認する委員会を開催しています。
- ・当院では、『入院時食事療養（Ⅰ）』の届出を行っており、管理栄養士又は栄養士によって管理された食事を適時（夕食については午後6時以降）、適温で提供しています。
- ・当院では、後発医薬品の使用促進、医薬品の安定供給に向けた取り組みを実施しております。 現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続い

ておりますが、医薬品の供給不足等が発生した場合に、治療計画等の見直し等、適切な対応ができる体制を整備しております。なお、状況によっては、患者さんへ投与する医薬品が変更となる可能性がございます。また、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、医薬品の成分をもとにした一般名処方(一般的な名称により処方箋を発行すること)を行う場合があります。一般名処方によって、特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。

・当院では、『ハイリスク分娩管理加算』の届出を行っております。当院の分娩担当医師数(母体胎児科)、助産師数及び分娩数は、次のとおりです。

配置医師 8 名 、 配置助産師 13 名 、 分娩数 454 件 (令和6年4月～令和7年3月)

・当院では、『下肢末梢動脈疾患指導管理加算』の届出を行っており、慢性維持透析をされている方に対し、下肢末梢動脈疾患の可能性を発見した場合には、院内の専門科と連携し治療を行っています。

・当院は、医療 DX を推進して質の高い医療を提供できるように体制整備を進めております。現在、オンライン資格確認システムによる保険証確認を実施しております。『マイナ保険証』をご利用いただけますようお願いいたします。

・当院では、患者さんの事情により長期に入院される場合(難病等を除く)は、180

日を超える日から入院料の一部をご負担いただきます。詳細は受付会計窓口でお尋ねください。

・当院では、以下の項目について、その使用量、利用回数に応じた実費をご負担いただきます。

紙おむつ代、証明書代、診療録の開示手数料等(保険外負担・保険外併用療養費のご案内をご確認ください)。

・当院では、診療報酬の算定項目がわかる明細書の発行をいたします。なお、お会計の無い方で明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にお申し出ください。

2025 年 5 月 1 日現在